

電 力 情 報

NO. 23

平成22年6月16日
東北電力（株）

青葉幹線・宮城中央支線および関連変電所の 50万Vでの営業運転開始について ～東北北部50万V系統建設工事の一環として～

当社が、東北北部50万V系統整備の一環として、50万Vへの昇圧工事などを実施していた宮城県内の青葉幹線、宮城中央支線および関連変電所について、このほど使用前自主検査を終了し、本日より50万Vでの営業運転を開始しました。

当社では、青森県下北半島に建設される原子力発電所の発生電力の輸送と当社管内全域の電力の安定供給を図ることを目的に、当社東通原子力発電所（青森県下北郡東通村）から西仙台変電所（宮城県仙台市）までの50万V系統の整備を進めております。

このうち、青葉幹線（宮城変電所～西仙台変電所）は平成21年6月、宮城中央支線（青葉幹線分岐個所～宮城中央変電所）は平成22年3月に、それぞれ昇圧工事に本格着工し、変電所の50万V変電設備に接続する工事などを進めてまいりました。あわせて関連する変電所について、昇圧増設工事などを進めてきたものです。

本日、営業運転を開始した青葉幹線、宮城中央支線ならびに関連する各変電所の設備概要および工事の内容は別紙のとおりです。

以 上